

商 況

販賣旬報 第195號 昭和7年5月12日

製鐵所販賣部

美裝鋼板 外註防遏を目標とし外國製磨板に對抗の目的を以て豫て試作中の本所美裝鋼板は 其後益々成績良好にて相當數量引受の域に到達したので之が概略を誌し大要を説明することにする。

記

- 1、種類 美裝鋼板は高級艶付板と普通仕上板の2種類に分つ。
- 2、名稱 美裝鋼板を用途に依り艶付のものを白鷺、赤鷺、普通仕上のものを白鳩、赤鳩に區分す
- 3、鋼質 鋼質は優良極軟質のもの
- 4、用途 美裝鋼板の内、白鷺白鳩は主として平板としての使用に適し赤鷺赤鳩は主として細工もの及び絞りものに適す
- 5、寸法 美裝鋼板は概ね 0.7mm 程度より 3.2mm 程度迄の厚さのもの製作可能なるも 當分次記の指定寸法に據り引受のこと  
厚さは B.W.G. 22 番、20 番、19 番、18 番の4種の番物と 1.6、2.3、3.2mm の3種とし幅長さは各々 3 呎×6 呎、3 呎×7 呎、3 呎×8 呎、4 呎×8 呎の4種を指定寸法とす  
但し鳩印に限り幅長さ 5 呎×10 呎迄も指定寸法とす
- 6、數量 1 箇月の引受數量は當分鷺印 200 吨程度、鳩印は注文に應じ相當の數量迄引受可能
- 7、商標 本所の製品たることを證明する爲め現品並に包装箱に別圖の通りのマークを區分に應じ白色又は赤色にて捺印すること
- 8、販賣方法 美裝鋼板の賣價は毎月初旬製鐵所、三井及高島屋の三所社に於て組織する美板會にて決定し之が製品は先物又は隨意契約とし一切を 三井及高島屋の2社に於て取扱ふものとす

美裝鋼板のマーク

縦横 1/2 に縮尺せるもの



7-8 月積先物協議會—復も据置 月日場所 5 月 6 日製鐵所東京出張所 出席者 製鐵、4 社、三都間屋  
議題 7-8 月先物賣出に關する件 外注値段は底止することを知らぬ軟調を續け本月は遂に 14 弗臺に没落し一方國內事情としては此最需要期に實需の不振益々甚だしく、金輸出禁止を當て込んでの思惑品は殆んど手持となりて二進も三進も動きが取れなく、値下をすれば手持の値下りと市場の攪亂となり、さりとて最早外注値段とスレスレの今日値上げの餘地もなく進退谷まつて、据置きと希望したる外一言も發せずと云ふ珍らしい協議會で當所も斯る状態の下に於ては已むを得ず据置と同意し2分に足らぬ時間で散會した。

7-8 月積先物協議會

品 種	區 分	入電 沖着	河岸着値段 (爲替 \$32-7/8 為 1/2)	希望	決定	備考
角鋼	ベース	\$14.75	¥ 64.37	64.00	64.00	据置
平鋼	(本所分野)	14.75	64.37	64.00	64.00	"
大型	山形鋼	14.60	63.92	63.50	63.50	"
工形	鋼	14.75	64.37	63.00	63.00	"
溝形鋼	(吋寸法)	17.70	73.20	72.50	72.50	"
"	(耗寸法)	14.95	64.97	64.00	64.00	"
丸鋼	ベース	14.75	64.37			
"	9mm	16.20	68.71			
中小型	山形鋼	14.85	64.66			
鋼板	6mm 以上	17.30	71.99			
"	4.5mm	17.30	71.99			
"	3.2mm	17.90	73.80			
"	2.3mm	20.80	87.48			
"	1.6mm	21.25	88.82			
線材	B.W.G.No.5	25.50	91.95			
黑薄鋼板	£	10-17-0	154.35			
鋳力板	170 lbs	1-10-9	18.45			
"	100 lbs	0-17-1	10.27			

6-7 月積鋳力板協議會賣出—据置 月日場所 5 月 4 日製鐵所東京出張所 出席者 製鐵 4 社及間屋  
議題 6-7 月積賣出に關する件 買手側の要望 別項入電の如く外注値段の C. i. f. は前月に比し低落を見、加之爲替の強調も加味されたる爲め結局 100 lbs にて約 70 錢 170 lbs にて約 1 圓 40 錢の安値となつた。一方内地市場は先月中旬頃より一般に先安の氣構へ強く其の爲め荷動き甚だしく不活潑となり、市價も下押状態を續け従つて市場在庫は概算して大阪方面に約 3 萬箱東京方面に 1 萬 5,000 箱を算せられ、又製鐵所の積出状態は 4. -5 月積のものが、5 月に入りたる今日にて未だ 170 lbs の小判と 2 級品が若干積出されたるに留まる狀況なるを

以て今月賣出の6-7月積のもの1箇月だけ延期されるれば其間に手持も相當消化され其上關稅問題も眼鼻の付く頃となる故來月を期して、今月は是非賣止めとされたし。

以上の提案に對し當所としては此際賣止めするは前例に據つて見るも惡結果を齎らすのみならず、賣方を拘束するは今日の場合迷惑の次第に付き寧ろ「買止め」されたしとの事であつたが買方も諸種の事情にて買止めも困難に付き結局、市場を惡化せしめざる様1社150噸づゝ合計600噸だけ賣出し其他は賣らざることゝし値段は先月据置きと決定した。

猶上記の如く1社150噸として600噸引受けに決定したるを以て別に締切等は無い。

外 注 値 段

I. C. Tinlined	(100#)	(170#)
C. I. F. price	16/7½d	£ 1-10-4¾
Exchange 1/9½	¥ 9.28	¥ 16.96
Interest 1¼%	.12	.21
Duty	.53	.90
Landing charge	.08	.15
	¥ 10.01	¥ 18.22

6-7月積中板共販理事會-据置 日時場所 5月7日製鐵所東京出張所 出席者 東海、製鐵及4社

議事 6-7月中板賣出に關する件。海外に於ける額勢未だ已まず復々低落となり何時の間にやら外注を上廻る状態とさへなつた。そうかと云ふて相當在庫もある今日先行の入荷もある關係から値下げをさるれば猶困るので已むを得ず据置希望となりそのまま決定された。

締切 5月12日

外 注 値 段

品 種	C. i. f.	換 算
plate Base	\$ 20.50	¥ 87.28
" 3.2mm	20.00	85.77
" 2.3mm	17.45	73.04
" 1.6mm	72.20	72.29
Ex. charge	\$ 32.50	¥ 1.90

6-7月積小型山形共販賣出理事會-復び値下げ

日時場所 5月10日製鐵所東京出張所 出席者 製鐵、釜石、三井物産

議事 6-7月積賣出に關する件。先月他鋼材のトップを切つて1圓値下げを敢行した小型共販は今月も3mm×20mmが据置の外1圓乃至3圓の値下げと決定した

外注は3×25の15仙安以外は30仙又は50仙と比較的大幅の安値を現出した爲め河岸着値段は組合建値の上下に亘る様になつた。

内地の市況は金輸出禁止以來の飽食に荷凭れとなり大阪方面は伸鐵關係から殊更に買氣は地を掃ひ先月の申込

は全部で300噸と云ふ貧弱なものとなつた。

然し大勢から見ればこう云ふ僅少な申込が寧ろ將來の爲めになるのであるし、特別の事情が勃發しない限り茲暫くは此状態が続くと見るが妥當である。

そこで共販としては如何に値段を決定すべきかの問題であるが、問屋の目先の立場を考へれば据置きが至當とも云へるし、又メーカーとしても下げても上げてても買氣に影響ないとすればやはり据置とするも一案ではあるが伸鐵及びアウトサイダーを考慮し將來の買氣を誘ふ準備の方法としては大勢に順應して遂次に値下げして置くが理論的であり、且つ先月が殆んど賣れて居らぬから値下げの時機としては最適であると云ふので、別表のAは申込數量も僅少であるしするから其儘据置きとし、Bの3寸法は外注追従主義により1圓下げ、Cの寸法は主として伸鐵とアウトサイダーを考慮して3圓下げとすることに決定した。

猶小型共販も成立以來1箇年餘を經過したが過去1箇年間に、どれだけの契約があつたかどんな寸法が最も出たか参考迄に掲げると次の様である。この表から見ると組合だけで1箇月大凡1,000噸の數量が出た譯である。

自昭和6年5月積至7年4月積小型山

形共販組合先物契約數量表

寸法mm	賣約高(噸)	寸法mm	賣約高(噸)
3×20	705.5	4×45mm	408.0
3×25	1,575.5	6×45	113.0
5×25	16.5	¾"×1¼"	197.5
3×30	1,547.5	¾"×1½"	1,552.5
5×30	183.0	¼"×1¾"	632.5
3×35	40.0	¾"×1¾"	165.0
5×35	1.0	¼"×1¾"	74.0
3×40	1,811.0		
5×40	2,421.0	計	11,443.5

外 注 と 決 定 値 段

	C. i. f.	河 岸 着	決 定 値 段	備 考	
A 3×20mm	\$ 17.40	¥ 72.49	¥ 75	据 置	
B {	3×25	16.75	70.54	63	1圓上げ
	3×30	16.20	68.88		
	3×40	16.20	68.88		
C {	5×30	16.20	68.88	59	3圓下げ
	5×40	15.25	66.03		
	4×45	15.25	66.03		
	¼"×1½"	15.25	66.03		
	6×45	15.00	65.28		
Ex @ 32¾	Duty	¥ 18.63	Int. & charges	¥ 1.90	

4月の三港輸入概況-2萬噸に増加

1)塵も積れば山となる。金輸出禁止の思惑は無いとは云へそれは比較的の言葉で成程昔の様な面影こそ無いが怖は怖はながらチョツカイを出したのが積み積つて今月は2萬噸近い數量となつた。人の心の集中は恐ろしいものである。然し實際の内容を見ると、ほんとの思惑と考

へられるものは内地で不足な鉄力と線材だけで其外は物の数ではない。

2) 條鋼に就て見ても全部は前月よりも減少である。鋼板では薄板が僅かながら投機根性を出して前月より増加したのが目立つだけである。

但し鉄力に至つてはどうか、8,600 餘噸と云ふ近來稀に見る多量の數字である。原因は云ふ迄もなく眞性の思惑であると斷言する、理由は色々あるが、今年に入つて特別の需要が出たと云ふ話も聞かぬ、輸入商が思惑せぬとすれば實需家が思惑したのだ、當所に賣止めを要求したのもむべなる哉である、去年に比してたつた 4 箇月で 1 萬噸以上も多い此數量が暫く祟ると云ふことは覺悟せずばなるまい。線材は懸聲だけは大きかつたが輸入されたものは 4,000 噸に過ぎぬ、然し保稅と云ふ蔭の數量がどれだけ隠れて居るか不明である、これが出没自在に内地市場を脅威するので表面に現はれた此數量だけでは何とも云ふことが出来ぬ。

シート、パイリングは復も 1,500 餘噸の輸入を見た過渡時代の現象としては已むを得まいが、一層の努力を望む次第である。鋼管は前月よりは半減したが、去年と比較すると全く同數量である。

3) 内地市場は今や海外安の外憂と買過ぎ、賣行不振の内憂が交錯して悲鳴を擧げかけて居る。此上輸入が壓迫を加へたのでは立つ瀬があるまい、本心に立歸つて一層の緊張が必要なのではあるまいか。

**指定河岸追加の件** 今回次の通り指定河岸の追加をした。

◎鶴見 630 號 小倉石油鶴見工場河岸 631 號 早山製油所 " 632 號 三菱石油 "

◎名古屋 713 號 堀川仲橋共同揚場 714 號 堀川五條橋 "

◎大阪 839 號 A 木津川丸十亞鉛鍍金工場河岸

◎神戸 910 號 兵庫運河廣本河岸

**ブラツセル齋藤囑託通信** 4 月 30 日 入電 値段一般に 1 志方下押す。

5 月 6 日 入電 市場は閑散、相場は保合値段次の通り。

棒鋼 大型山形 中小型山形 工形(B.S.)  
2-4-0 2-4-0 2-5-0 2-4-0

鋼板(3/16") シートバー ビレット  
Assortment (4")  
2-14-0 2-2-6 2-1-0

4 月 16 日 發信 市況は別段變化なく相場もどうやら落付きたる模様にて御座候幾分入注ありたるとか。ルクセンブルグ、メーカーは此上の讓歩をせずと申居候

4 月 22 日 發信 市況は不相變無爲閑散にて佛白兩國

のメーカーの競争烈しく何等かの firm offer を握らんとあせり居り候へ共何分相場は生産費を割り居候へば此上の讓歩は事實上不可能の様子にて殊にルクセンブルグ、メーカーは強氣のことを申居候 國際カルテル更改の話も全く立消の姿にて既報の通り白耳義メーカー 間割當量の不公平より國內カルテルの解消を來し獨逸の如きは 國際カルテル更改難を見越しメーカーは自衛の爲輸入制限制度に對し準備を進め政府に請願せしとか申居候

今週の相場次の如くに御座候

	Export	Inland.
Bars (base)	£ 2-4-6	fr. 450
Angles (heavy)	2-4-0	450
" (med.)	2-5-0	—
" (Small)	2-6-0	—
Joist (B. S.)	2-5-0	450
" (N. S.)	2-4-0	440
Hoops (base)	3-5-0	—
Wire Rod	4-10-0	—
Blooms 4"	2-1-0	370
Billettes 2/2 1/4"	2-2-6	380
Plates 5mm or 3/16"	2-15-0	540

**東西市況—青息吐息** 何處の間屋で聞いても「悪いぞ」の一點張り、成る程電話の掛る數も誠に少なく淋しい極みである。[關稅問題もそろそろ話題に上つてもよい時期であるのに市場では丸で他國の話の様に取扱つて有様、そこへもつて來て荷動きは不振、これは入荷と比較しての相對的のものかと聞いて見れば、そうではなく實際尠なく特に地方筋は金輸出禁止を買つた反動で一向買はないと云ふ實情である爲め在庫は益々溜る一方、従つて金融が逼迫して賣りたくない値段でも賣らねばならず頼みの綱の爲替も小堅く動かぬと云ふ譯で今の處は八方塞がりとなり一般に青息吐息と云はれて居る。

**東京市況**

**丸鋼** 6mm の軟勢は原因が除去されぬので不相變續けられ 9mm は氣持は大凡此邊と云ひながら前旬より若干の下値を示して居るのは大勢の然らしむる處か、12mm も大した手持ちも無いのに賣れないと云ふのを楯に氣配は軟弱を示し、ベースは共販の統制も市場で考へて居る程進轉して居る模様もなく、引受組合問題も硬化の材料とはならず「ベースよ何處へ行く」の嘆きを叫ばれて居る。中丸以上は若干の入荷に漸落。

**角、平鋼** 地方の得意を主とする角、平は田園將に事あらんとする時季となつたのと東西市況に書いた理由でザリ安の態度を改めず、其上大部入荷も溜つた模様であるから先行も期待薄を傳へられて居る。

**型鋼** 小型山は 3mm 厚の 20mm が 7 圓 5-60 錢を除いては 6 圓 7-90 錢、5mm 厚は 6 圓 2-30 錢と大體に於て弱保合を續けて居る、中型山は他に比しては堅

調ではあるが一時の勢はなく大部平均された模様である、大型等山不冴、不等邊は賣行不振、溝形は $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2} \times 10$ が未だ品掠れに駈りの外は漸落望薄となり、工形は昔から悪かつただけ此處へ來ても大して動かず別段目立つ程の事もないと云はれて居る。

**鋼板** 腐つても鋼で中板は反落時代に入つたとは云へ未だ原價まで買ふ元氣は殘されて居る。従つて今日までの形勢では 1.6 は 91 圓位を土臺として底だらうと見られ、2.3 は下押を續け 3.2 だけは手持薄に反撥氣勢となり特に 4×8 は 9 圓臺に躍進した、4.5 は 5×10 がやはり 9 圓臺を突破して氣を吐いて居るが其他は平凡、6.0 は一服から軟化を辿る様になり、9mm 以上も力盡きてザリ安を傳へられて居る。

### 大阪市況

**丸鋼** とも角人の走る時には共に走り、行間へたら眞先に廻れ右して退却することが賢明だとの心理が昨今の我鋼材市場人に窺はれる。その證據には「金から物へ」といふ言葉が流行した時ウント思惑買をやつたが、さてその思惑が外れた今日では競ふて安賣をしストックの處分に汲々としてゐる様子である。細丸は伸鐵方面の賣あせりに下げ足歩調となり目先新規材料でも出ぬ限り好轉は覺えないと見られてゐる。6mm、8mm はロッド安を移して不冴。

ベース物は市場満腹の態にて各手持筋とも金融の關係上在庫の處分に餘念がないといはれてゐる。中丸は一時 6 圓 80 錢唱へなりしも今日では 6 圓 40 錢弱みといふ慘落振りである。太丸は外注品の入荷弗々あり且つ當所よりの入荷と相俟つて相場は下押し氣味にあり。

春風に腕押しをすわわらび哉

**角、平鋼** 角鋼 38mm 44mm は市中皆無とあつて 7 圓カッチリを唱へられ其他のものは賣行不振にて 6 圓 70 錢見當である。平鋼は伸鐵方面の生産過剩に加へて荷動き鈍く恰も自ら墓穴を掘つた感あり。

**型鋼** 小形アングルは賣行々々として進まざるため遂に原價を削るに至つた。3×25、3×30 等は 6 圓 80 錢を唱へられ全く浮ぶ頼がないと云はれてゐる。中型等山は共販よりの荷廻り弗々あるも順次消化されてゐる關係から辛ぶじて採算點維持。6×65 は先般來出廻り順調なるため幾分下押氣味にあり、相場は概して 6 圓 80 錢場みなるも 6×50 等は 6 圓 50 錢見當にて不冴。

中型不等山は市中在庫は普通なるも賣行不振にて凡調を辿つてゐる。大型アングルは昨今の建築界不振のため大口商内は出來ず荷兎れ氣味にて氣配は鈍調。溝型鋼及び工型鋼は四圍の還境不良から相場もジリ安歩調にあり

**鋼板** 1.6、2.3 は當所品出廻り順調に加へて賣行抄々しからず従つて市場在庫漸増の態にて相場は 9 圓 40 錢見當を唱へられてゐる。3.2、4.5 は手當薄のため荷動き弗々乍ら相場は小堅い而し目先の入荷懸念のため相場は伸び悩みの態である。厚板は本國安及びシヤア方面の生産過剩等にて市場閑散。

**線材** 最近南洋方面へ保稅品が相當積出された様子であるが需要不振の内地市場には刺戟材料ともならず取引は至極閑散と云はれてゐる。

**鐵力板** 外電は英國シンジケートの値下げ發表を報じてゐるが賣行不良の我鐵力板市場では外注に食指を動かす如き者もなく目先關稅問題もあり茲許氣迷ひ商状を呈してゐる。

### 訂正通知

前旬報第 194 號「三軌會」の記事中「1 佛訖に付金 20 圓替」とあるは「1 佛訖に付金 110 圓替」の誤植に付訂正す

同號大阪市中相場中「薄鋼板(13枚)八幡55錢」とあるは「50錢」の誤植に付き訂正す

### 販賣旬報 第 193 號 昭和 7 年 5 月 21 日

製鐵所販賣部

### 變り種(其 1)

1、**異形山形鋼** 時は大正 12-13 年頃の春の眞晝場所は東海道下り列車食堂車の食卓に向つて一紳士、年配は 37-8 にもならうか、それにしては頭髮の榮養稍不良で疎らなのが氣に掛るが中肉中脊のガツンリとした體軀の赭顏謹直の人、食事も終つて揚子を使ひながら柱に掛けられた花瓶の矢車草とアマリクスが、車の震動につれて微妙なリズムを刻むのを眺めて居たが、フト眼を窓外に移した。

其處には燦々として降り注ぐ陽光の下に 4-5 寸延びた淺黄の麥畑や小さな芽を吹いた柳のある小川の縁で雜魚を追ふ子供などが若紅葉に照り榮える遠い山を中心として走馬燈の様に廻つて居た。それに氣を取られて暫く甘い陶酔を味つて居た細い眼がガツと空を見詰めて急に爛々として輝き初めた、と思ふとフト立上つて大股で自分の席に歸るや否や、ドスンとクツシヨンに身體を埋めたまゝ瞑目して身じろぎもせず小半時過ぎた、眠つて居るかと思ふとそうではないらしく時々プラチナの入齒をチラチラ見せて薄い下唇を嚙んで居る。やがてパツチリ眼を開くと網棚のポートフォリオからそゝくさと用箋と鉛筆を取り出すと何やら書き初めた。

\* \* \*

あゝ苦しい、三文文士の眞似をしようと思ふと腋の下

から冷汗を流し續けて 3 日 3 晩の苦吟でこれしか書けぬ、やつぱり殻は身體相當のものでないと窮屈でたまらぬ、もう止めます。

要するに此紳士が偶々汽車に乗つて窓外に亂立する電柱を見て感ありと云ふことを書こうとする 前奏曲だつたのです。

それでどう感じたかと云ふと、汽車の沿線にだけでもあれだけの電柱があるが日本全國では恐らく 1,000 萬本以上の木柱があるだろう。

そして末口 5 寸の 50 尺の電柱に役立つ迄には少くも 50 年の歳月を要する。

然も其の生命はと云へばよく保つて 20 年、そうすると木の成長と使用年月の間には 30 年の差があるから電柱用の木材は追々と減少して値段は昂騰する。

當時送電線は鐵塔を使用した處もあるけれども配電線用は殆んど木柱であつたから詮じつめると、將來電柱界には當然革命が來るだろうと、クツシヨンの中で考へたのである。そこで此木柱を鐵柱に代へたならと云ふ結論に到達した。

然し此鐵柱も在來の角度 90° のアングルを使用したのではメインポストが 4 本、プレスが四面入用だ、そんなものなら平凡で誰れでも出来る、何とか工風がありそうなものだと沈思黙考して生れたのが 60° 山形鋼、1 名異形山形鋼である。

こうすればメインポストが 1 本とプレスが一面減ずることが出來て然も力の點に到つては 4 本のものと殆んど變らぬ。理屈通り行けば經費は 4 本の物の 3/4 で済む譯である。

然し全部 60° にするとナットの頭が支へて作業が困難になるので尖端から 1/2 だけ 90° にして其他を 60° にして懷を廣くした。

これを使用して作つた鐵塔が所謂三角鐵柱で服部製作所の特許となつて居り異形山形鋼は 東海鋼業で製作して居る。

假りに 1 箇年 50 萬本の電柱が取代へられるとして、1 噸の異形山形鋼で平均して 3 本の鐵塔が出來るとして全部三角鐵柱を使用すれば最初 20 箇年間の 1 年の異形山形の需要は大凡 17 萬噸となる筈であるが、此理想は今の處では中々遠い彼方に輝いて居るだけで實際は 2-3000 噸位しか使用して居らないとの事である。

將來に就ては當事者が非常な意氣込であるのは當然であるが素人が常識的に考へても現在の様に鋼材の安い時代には猶更こうした鐵柱を使用した方が利益の様にも考へられるが木柱との利害得失は果してどんなものかし

ら。

7-8 月積當所先物の締切一申込 1,600 餘噸

1) 賣出當所の下馬評では今月は 500 噸以上の申込は迎も望めまいと云ふ觀測であつたが蓋を開けて見ると案外 1,600 餘噸の申込を見た。海外安、内地の額勢、先行懸念と云ふ現状に於てよくもこれだけの申込があつたと感心して居る。

2) 然し別表を一瞥すると殆んど其 9 割が大阪の申込であることに一驚を喫する。東京が意久地がないと云ふか大阪が地力があると云ふか兎に角東京方面は顔色なしである。

大體綜合した處では此 1,600 噸も今迄の様な間屋としての普通の手當は殆んど見られず、大阪の 1,400 噸の大部分も實需に對する手當と見られて居る。それにしてもそれだけの仕事が今日まで残されて居るだけ 流石は大阪である。又社名別に見ると岸本商店が常に比較的 多量の數量を申込み今月も三菱に亞で 580 噸の申込をして居るのが目立つて居る。

3) 東西どれだけ勢力が異ふか過去半歳の申込を次に記録して見る。

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	計	%
東京	5,364	605	355	1,280	270	157	8,031	26
大阪	10,266	2,599	1,140	5,221	1,222	1,413	21,861	70
其他	538	358	119	12	10	90	1,127	4
計	16,168	3,562	1,614	6,513	1,502	1,660	31,019	100

即ち當所先物だけの分野で見ると最近では東京の 26% に對して大阪は 70% と殆んど 3 倍近くの消費力があるものと觀察される。

猶 6-7 月積は其後追加があつて引受數量は別表の如く約 2,000 噸となつた。

7-8 月積先物申込高

品名	揚地	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—
平等	鋼	—	—	—	—	—
不	山	—	143	—	—	148
溝	山	15	140	—	—	155
工	形	132	285	5	8	430
合	形	10	840	5	72	927
計	計	157	1,413	10	80	1,660

6-7 月積先物引受高

品名	工場別	1,2 小形	3 小形	1 中	2 中	1 大	2,3 大	4 型	合計
角鋼	鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
平等	鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
不	山	—	—	—	—	—	279	—	279
溝	山	—	—	61	31	—	175	—	267
工	形	—	—	—	—	55	236	275	666
合	形	—	—	—	—	—	707	75	782
計	計	—	—	61	86	236	1,436	175	1,994

6-7-8 月積輕軌條の賣出し—据置 月日場所 5 月 19 日、東京工業俱樂部 出席者 製鐵、六軌會々員

議事 6-7-8 月積輕軌條賣出に關する件。 前回即ち 2 月の六軌會の際には他鋼材同様先行相當の好調を期待せられて居た爲め成約も近來未曾有の 1 萬噸と云ふ數量であつたが實際は豫期を裏切つて 3 月以降荷動きは頗る不活潑で現在 7,000 噸の注文殘高が在る様な有様である。

今後如何に變轉するかは今日只今では全く混沌たる有様であるが、市場に消化力さへあれば此際寧ろ値上げを希望したき折なるも外注値段は昨日今日の非常時に於ける爲替を基調としたものであり、加之 3 月以降の狀勢から判斷すると常識的に考へても先行荷動きがあると思はれないし、又鋼材と云はず全般の商品が漸落を辿つて居る今日大勢に拮抗することも一考を要する故据置きが妥當なるべしとの事で遂に据置きと決定した。

猶 6-7-8 月積の成約數量は 3,000 噸である。

10 哩未滿 82 圓(据置) 10 哩以上 80 圓(〃)

6-7 月積厚板共販賣出理事會(延期) 月日場所 5 月 18 日、製鐵所東京出張所 出席者 川崎、淺野、東海及製鐵 議事 6-7 月積賣出に關する件。 外注値段は 17 弗丁度で前月より 50 仙の下鞘を示したが本月は爲替が 31 弗 % と暴落した爲め河岸着値段は 73 圓 53 錢となつて前月より 1 圓以上の高値となつた。

全國を不安の渦中に投じた 15 日の不祥事件の結末が未だ判然としない今日何もかも不安定なので此理事會で賣出しをなすことは時機を得ざるものとの意見の一致を見、一般の落ち付きを待つ爲め賣出理事會を 30 日に延期することに決定して散會した。

6-7 月積小型山形の締切(申込僅かに 150 噸) 18 日に 6-7 月積小型山形の締切を行つたが其結果は次表の通り僅かに 150 噸であつた。

極度の賣行不振と手持に脅えて居る市場へ 15 日に巨彈を打ち込まれた爲め層一層先途の不安を助長して 3 圓の値下げなど一顧だに與へず買氣は全然銷磨して遂に斯る結果となつた。誠に泣き面に蜂の感が深い。

#### 申 込 數 量

東京 50 大阪 60 名古屋 42 門司 — 計 152

膨大なる鋳力の輸入 4 月に 3 港で 8,600 餘噸の輸入を見て一驚を喫した鋳力板は 5 月に入ると共に跡を絶つかと思はれしに其豫想を裏切つて別表速報にある通り上、中旬だけで已に 7,000 噸以上を數へるに到つた。

「3 港輸入」と「速報」は締切日にギャップがあるので 4 月中の速報から判斷すると純粹の 5 月に入荷したものは約 6,000 噸位と考へられる、後の 12-3 日間に何程の數量が輸入されるか分らぬがどちらにしても 2 箇月續い

て膨大な數量の輸入を見た譯である。

頃日大阪方面では 170<sup>lbs</sup> が 17 圓の呼聲もあると云ふ噂であるが、此輸入では鋳力界の將來は益々望薄となつたことは否めない事である。

4 月中大陸市況 國際鋼塊組合更改の聲も噂を静め、國際間の協調も更に展開せず依然として各市場共注文爭奪に血みどろの惡闘を續け、不況の筈に打ちしびられてゐたが流石に陽氣で日本、支那、印度、アルゼンチン、其他各國から引合相當に有るは、獨逸には露西亞から製品 10 餘萬噸の注文が來るは、波蘭の軌條 1 萬 7,000 噸はブルガリヤに動くはと委節は需要を喚ぶ上に上海事變も治つて近々同地向莫大の積出も豫想されるし亞米利加の大太平洋沿岸諸港への運賃値上に依つて間接に噸當り 3 弗の利益を見る事ともなつたので總括的には荷動き少く四圍の狀勢も改善されたのではないが萌え出でんとする蠢き、支へやう、伸びやうとする氣配は充分に孕まれて各國共一陽來福久しぶりに陽の目を見んと期待してゐた矢先是れは又英國の輸入附加税 3 割 3 分 3 厘と云ふ難題が降つて涌いたので折角の轉機も支離滅裂暗雲低く垂れこめて 4 月の大陸市況も相變らず鈍調不振に過ぎ去つた。

佛蘭西が半製品、製品夫々に對して 2 分、4 分、6 分の輸入税を課し獨逸が輸入數量割當制度の實施を政府に要望する等各國が自衛の策を採り始めたに對し大陸の市場は大して騒ぎもしなかつたが今回の英國の課税こそは大陸の鐵鋼界にとつて致命的問題であるとして重大視されてゐる。

其の實施期日は未だ明でないが半製品及大部分の製品に對して從價 33 $\frac{1}{2}$ % を課税するので此の高率は發表に至るまでは誰も想像してをらなかつたので此の抜き打ち的の課税には大陸鐵鋼界は非常に面喰らつて市況好轉は文句なしに中斷させられてしまつた。尤も以前から早晚課税される事は豫知されてゐたので英國からの引合は漸減してゐたが 3 割 3 分 3 厘と決定しては今後の對英取引が兎に角苦境に直面した事は争へない。

然しながら此の課税の結果が大陸鐵鋼界に何んな變化を及ぼすかに就ては一樣に暗中摸索で未だ批判してゐないが提供された問題は多い。

其の一つ二つを拾つてみれば、英國としても高い半製品を購入するのでそれに依る製品は必然的に高くなつて大陸の安い製品の壓迫を受けるのではあるまいか、然らば英國は此の解決策として製鋼設備を新設し基礎關稅 1 割の課税に留まると見られてゐる銑鐵を輸入して半製品の自給を企てるであらうが果して英國の re-rollers に滿

足を興へに足る品物の製作が可能であらうか。

此の點は技術的に於て一朝一夕に解決の出来るものではないので當分は依然として大陸の半製品を輸入しなければならず従つて課税に依つて製品の値段も騰貴するが半製品は現在アントワープ f.o.b. 2-1-0 乃至 2-3-0 の物が 2-15-0 乃至 2-17-0 となるので製品と半製品の値開きは現在と少しも變らず課税に依る利益は事實上少しも無い事となつて結果は反つて英國工場の経費膨脹を招來して課税に依る負擔に英國側も堪へ得られなくなるのではあるまいか。

他面大陸のメーカーは協力して大規模の供給機關を作り製品のコストを切り下げて英國の製品に挑戦する方法に出る事も想像されるので今後の激しい競争が局面を何う變化させるか其の成行も注目されてゐる。

大陸鐵鋼界の爲に延ては世界鐵鋼界の爲に残された多くの問題が最良の結果に落ちつく事は等しく熱望されてゐるが何れにしても大陸、英國兩鐵鋼界は重大な危機に臨んだものと言はねばならない。

此の間にあつて此の一大衝戟が大陸鐵鋼界に協力の要を痛感せしめ國際協調の氣運を促進せしむる導火線となるのではあるまいかとの意見を聞く事はせめてもの喜であるし市場には事實的に萌え出でんとする蠕動が開始されてゐるので英國の課税問題を飛び越へて或は案ずるより生むが易い結果となる可能性が全然無いとも斷ぜられない皇月の空は明るく仕度いものである。

半製品市場 (ブラッセル市場)

6日現在では英國の買付再皆無となつたが 5-6月積 300t 乃至 500t の契約成立したと云はれて居る。相場稍下押。

13日 英國市場に姿を見せず爲に市場は事實上休止の態である。値段は更に下廻つて生色無し。

20日 今日の市場は 1t の商談も無い有様なのでメーカーは極度の壓迫を感じて居る。

27日 今日の市場に於て注目すべき現象は英國輸出品の建値は大部分英國の通貨でなされた事である。ブルームは商談皆無だがピレットとシートバーは相當取引されたと言はれてゐる。シートバーは紙幣スターリングで 2-15-0 を唱へられたが事實は 2-14-6 でも折合はない状態にまで弱含みである。ピレットは 2-13-6 乃至 2-14-6 を唱へられてゐる。

製品市場 (ブラッセル取引所)

6日 値段概して下押しであるが數週間以來スターリングが堅調を辿り益々睨りして來た事を考慮に入れねばならない。3月初旬棒鋼 2-9-6 の時 1 磅が 25.02 ベルガであつたものが今日は 26.98 ベルカである。市場閑散

13日 歐洲諸國から需要は漸次回復しつつあるので市場はもうすこし活氣を呈してもよいのに拘らず英國の増税に對する不安人氣が市場を暗くしてゐる。

棒鋼一般の相場は 2-5-0 だがシャレロア地方の某大メーカーは定尺物に對しては 2-4-0 で引受けたと云はれてゐる。

白耳義の工形は佛蘭西メーカーの競争に依つて値段を引下げさせられた。溝形は 2-15-0 鋼板は弱含み。

20日 取引は非常に少く 100t 餘りが最近偶然賣れただけである。東洋との取引は暫く中斷されてをり殊に支那向運賃は 3 志 乃至 4 志引上げられてゐたので同方面からの引合は思はしくながつたが愈々 5 月に入れば當然復活するものと見られて居る。

別表 4 月中ブラッセル取引平均相場表

	4月6日	4月13日	4月20日	4月27日
Blooms (6"-8")	Nofnoted	2-0-0	—	—
id (5")	2-2-0	2-1-0	—	—
Billets (4")	2-2-6	2-1-6	—	2-13-6(Paperstrling)
id (2"-2½")	2-3-0	2-2-6	—	2-14-6 ( " )
Sheet bars(assorted)	2-3-6 to 2-4-0	2-3-6	—	2-15-0 ( " )
Steel bars	2-5-0 to 2-6-0	2-5-0	2-4-0 to 2-5-0	2-4-0
Ferroconcrete rounds	2-5-0	2-4-0	2-4-0	2-3-6 to 2-4-0
Joist (stand. sect.)	2-4-6	2-4-0	2-3-0	2-3-0
in (Brit. sect.)	2-6-0 to 2-6-6	2-5-0	2-4-6	2-4-0 to 2-4-6
Angles (heavy)	2-5-0	2-4-0	2-4-0	2-4-0
id (medium sized)	2-6-0	2-6-0	2-5-0	2-4-0 to 2-5-0
Small angles(sharp edged)	2-17-6	2-18-0	2-18-0	2-17-6
Rods (assorted ¾"-3/16")	2-14-0	2-13-6	2-11-6 to 2-12-6	2-11-6 to 2-12-0
Hoops	3-5-0 to 3-8-7	3-5-0	3-5-0	3-5-0
Tube strips	3-7-0	3-5-0	3-5-0	3-5-0
Plates (3/16")	2-15-0	2-14-0 to 2-15-0	2-14-0	2-14-0
id (1/8")	2-18-0 to 2-18-6	2-16-6	2-16-0	2-16-0
Sheets(1/16")	3-12-6 to 3-13-6	3-10-0 to 3-11-0	3-10-0	3-10-0 to 3-11-0

佛蘭西の競争は工形と鋼板に注がれてゐるがルクセンブルグメーカーはまだ値段を切り下げないのである。

27日 今日各製鋼會社に市販品(棒鋼)の積出期限を問合せた所次の通りの返事に接した。

Clabecq 5 週間 Sambre et Moselle 3-4 週間  
 Providence 3 週間 Boel 3 週間  
 de Wendel 7 月中旬

市場は久しぶりに稍活況を呈し氣配良好であつた。確實ではないが今日の立合の頭初に於て某ルクセンブルグの大會社が金スタンリング 2-3-0 で棒鋼 1,000t の取引成立したと言はれてゐる。工形は佛蘭西の競争に依り稍弱含みとなつたが他の製品は殆ど保合つてゐる。

4 月中ブラツセル取引所平均相場前掲通り (金スタンリング建)

ブラツセル齋藤囑託通信 5 月 16 日入電 半製品を除き市場好調となる、値段次の通り。

棒 鋼 大型山形 中小型山形 工形(B.S.)  
 2-4-6 2-4-6 2-5-0 2-3-6

鋼 板 シートバー ビレット  
 (3/16") (Assortment) (4")  
 2-14-0 2-1-0 2-0-0

4 月 29 日發信

(1) ブラツセル市況。市況な前便にて當分保合ふべしと申上候へ共何分人氣極度に沈靜なる處へ愈々英國の鐵鋼關稅引上實施を見る事となり鋼材は一齊に 1 割より 3 割 3 分 3 厘の從價稅と相成申し候此のニュースは當地市場への最大惡材料となり折角メーカーの強腰となり居りたる處愈々英國市場閉鎖を覺悟せざるを得ざる事となるべくかくては白耳義鐵鋼界死活問題なるべく彼是今週は相場は名目なれども一般に先週より 1 志安の氣配と相成候即ち

	Export.	Inland.
Bars	£ 2-4-0	fr. 430
Angles	2-3-0	430
Joist (N. S.)	2-3-0	430
" (B. S.)	2-4-0	440
Hoops (hot drawn)	3-7-6	675
Blooms	2-1-0	380
Billetts	2-2-0	390
Plates(5mm)	—	540
" (3/16")	2-14-0	—

(2) ルクセンブルグ、アルベド社決算報告 御承知の通りルクセンブルグ大公國 最大メーカーにてコルメタの親會社たる當社は 4 月 22 日總會を開き昨年度の決算を發表致候

過去 6 ケ年の利益金次の通りに候

1931	frs 23,429,343	1928	196,718,142
1930	154,758,513	1927	158,738,390
1929	234,698,142	1926	135,681,150

即ち 1926 年の法貨安定以來の成績を検討するに、1929 年迄利益漸増を見たるは此 3-4 年は白耳義財界一般に景氣の上り坂なりし共に鐵鋼界も亦好況なりし結果にして、1929 年の 2 億 3,000 萬法を頂上として 1 昨年以來の國際カルテル動搖して世界の不況追々と深刻化すると共に利益金も漸減し昨年度は僅に 2,340 萬法を計上するに止り前々年度の僅に 1/6 に過ぎざりし次第に御座候

以上利益金の處分は

不動産償却金	20,179,343 法
従業員福利増進基金	3,250,000 法

とし株主へは無配當と致候

昨年末現在資産負債表次の如し。

資 産 の 部

固定資産	fr. 1,622,378,635.71
原料半製品及商品	138,815,134.60
借方口座	610,933,721.35
現金	166,352.49
證券	735,190,143.14
保證	43,193,803.44
	fr. 3,145,680,790.73

負 債 の 部

株積立金	fr. 1,250,000,000.00
償却基金	72,291,801.11
長期社債	398,300,913.31
短期社債	1,045,932,070.00
貸方口座	22,299,096.35
保證	313,663,106.52
	43,193,803.44
	fr. 3,145,680,790.73

(3) ルクセンブルグ鐵鋼業勞銀引下。ルクセンブルグ鐵鋼界の窮狀益々加はり極力生産費低下に努力しつつあるが最近物價指數の漸減と共に又々勞銀の引下を各社共斷行する事となり、デイフェルダンヂェ社は約 7 分 5 厘を又アルベド社は 5 月 1 日以降一般賃銀五分下げ(但し家族特別補助及割増特別手當を除く) 徒弟勞銀を次の如く改正する事と相成候

徒弟第 1 年度	時給	95	サンチーム
徒弟第 2 年度	時給	1 法 90	サンチーム
徒弟第 3 年度	時給	2 法 85	サンチーム

4 月 30 日發信

(1) 白耳美鐵鋼生産狀況。4 月 1 日現在高爐活動狀況次の如し。

地方	基 數	鋼 塊 24 時間 生産高(噸)		
Hainant				
Piabant	現在	火入中		
社 名	Sambre A moselle	7	7	1,750
	moucheret	1	0	—
	Thy-le-château	4	2	330
	Hainant	4	2	670
	La Providence	5	5	1,435
	Clabecy	4	3	600
	Boël	3	3	650



地方—Liège

社名	Cockerill	7	6	857
	Ougree	10	6	1,395
	Angleur-athus	9	6	800
	Esperance	4	3	500

地方—Luxembourg

社名	Halanzay	2	1	80
	musson	2	1	73

Total 62 45 9,140

(2) 昨年度—昨年度白耳義鐵鋼輸出入状況 當國へ供給せられたる鐵鋼石は次の如し。

供給國	1931年	1930年
西班牙	230,900 t	313,500 t
佛蘭西	10,247,400	12,155,600
那威	104,500	259,200
葡萄牙	7,100	60,500
瑞典	27,200	36,700
其他	59,200	35,100
合計	10,676,400	12,860,500

又外國へ輸出せる量(ルクセンブルグより)白耳義なし—は次の如し。

輸出先	1931年	1930年
獨逸	149,100 t	174,400 t
佛蘭西	150,200	297,800
瑞典	7,100	20,900
其他の國	22,700	12,000
合計	329,100	505,100

次に高爐原料として鐵屑の輸入を見るに次の如しと云はる(昨年度)

輸入	輸出
獨逸 22,000 t	獨逸 10,900 t
佛國 95,200	西班牙 18,300
和蘭 46,500	佛國 30,100
英 29,500	伊太利 63,300
其他 3,200	波蘭 56,800
	英 4,600
	其他 8,900
合計 196,400	合計 192,900

東西市況—不安 15日夕刻帝都に捲き起つた未曾有の重大事件は一時極度に人心を不安ならしめ 犬養首相の薨去は遂に内閣 總辭職のやむなきに至つた爲め、政變に伴ふ一般經濟界の動搖を慮れ 16日は株式市場は勿論砂糖を除く商品各市場も休業して人心の沈靜を謀つたが其後表面は案外影響も杞憂した程深刻でもなく 濟んだ模様である。然しこれが罅となつた事は争はず、人氣の動兆は見逃せぬ。鋼材界も此が直接原因となつて直にどうのこうのと云ふ事は見られないが胸底に蟠る 不安は市況の上に鈍重に響いて 益々落潮を助長したと見られて居る。

東京市況

丸鋼 6mmは前旬から見ると下放れ氣味ではあるが需要も相當あるので一寸此邊で下支への氣分を傳へられ 9mmは此邊、此邊と何遍も云はれながら何時まで経つても漸落の傾向は已まず 18'物などかなりの品薄ながら一

向利かないと云はれて居る、12mmも同様軟調變らず、ベースも一向に氣分引立たず底無しに低落の一途を辿るのみ。中丸以上デリ安。

角、平鋼 角、平共只軟調と云ふ以外加ふべき一語もない。品物は捌けず入荷は逐次に相當ある 今日此状態も蓋し已むを得ないであろう。

型鋼 小型は頹勢を續け中型等山も 6×65など、云ふ切れ物も平均されて來て一向冴えず、それでも今日までの處では 6圓 30 錢搦みを稱へられて居るが、九州物が入れば忽ち軟化するものと見られて居る。大型山形は絶望ならずと云ふ程度で今は未だデリ安止まず、只不等邊の 6×50×75 が 6圓 80 錢 6×65×75 が 6圓 50 錢と駢りなのが例外である。溝形も概念として 7圓程度に慘落するに至つた工形は落ちる餘地が無いので小刻みに落潮を辿つて居ると云はれて居る。

鋼板 1.6mm は 9圓 20 錢迄は賣の聲があるが 10 錢なら買つて見ようかと云ふ程度、2.3 は 4×8 尠くて小堅いが其他小甘く、3.2 はほんとはよく値頃を保つて居ると褒め物となつて居るが先行は落調を豫定されて居る、4.5 は前旬好調だつた 5×10 が僅少の入荷に反落し 3×6 が寧ろ反撥を傳へられて居る、6.0 在庫潤澤に不冴、9.0 以上はシャーの弱腰を映じて軟調を續けて居る。

大阪市況

丸鋼 薫る若葉、躍る鯉幟、池畔の花菖蒲、あやめ 艶麗な庭の牡丹、典雅な藤波、今日このごろの空氣は澆澗として多彩、飛燕の姿にも季節の心がある。然るに何たる事ぞ我鋼材界の慘めな姿は一目下需要期であるといふのにこの閑散振りにはほとほと愛想がつきる。こんな際にまたも不慮の兇變突發に鐵材市場では 直接現實の影響を認めないが爲替の不安から一層先行きを案ぜられてゐる。

細丸は伸鐵方面の大量ストックを眺めて氣を悪くし、6mm は 6圓 5-80 錢 8mm は 6圓 30 錢と慘落。ベースものは細丸の不振につれて益々軟化し 先安見越しに不冴。中丸は大口商内はきつぱり出來ず、たまに 2-300 吨位の注文が出れば引張風の有様と云はれ 相場は概して 6圓 40 錢見當にて遂に原價を割るに至つた。55 mm は市中在庫さして多い方ではないが四圍の環境は 相場の上昇を許さず。太丸は不味沈靜と云はれどちらを向いても浮ぶ瀕がないと云はれてゐる。

仰向けば上にも啼きぬ閉古鳥

角、平鋼 角鋼は伸鐵方面よりの手當なく市場需給順調に行はれ相場は 6圓 8-90 錢を唱へられてゐる。平鋼は伸鐵屋の生産過剩にて従つて市中 在庫漸増の態にて活

氣なく相場は6圓30錢揃みである。

**型鋼** 小型山形鋼は各メーカーより引續き注入あり荷凭れ氣味にあり。5×30及び5×40等は原價を下廻り6圓40錢見當である。中型山形鋼は型鋼中の花形丈けに荷動き弗々あり先づ無難に推移してゐる。2×2½は稍活況を呈し相場も6圓50錢カツチリである。大型物はさつぱり荷動きなく氣配は全く亂調子である。工形鋼、溝形鋼共に小口當用商内弗々にて従つて相場は不伸。

**鋼板** 16は市中在庫豊富にて相場は漸落の一途を迎るのみと云はれ、3・2はこれと反對に市中品掠れにて異常な活況を呈してゐる。厚板は大口商内は出來ざるも弗々落動きあり先づ可もなく下可もなし。

**線材** 豫想外の事件突發に線材市場は全く呆然たる有様で爲替の安定せざる今日とて市中氣配も混沌としてをり賣買とも沈黙を守り、しかして専ら事件内容の判明や政局の推移を待ちつゝある様子で従つて相場も建たざる有様と云はれ別表相場は事件突發前のものである。

**鐵力板** これも線材市況と同じく不穩事件の突發により市場人はひたすら爲替相場の動き如何を注視し全く休商同様の閑散振りを示し従つて相場も不透明と云はれてゐる。別表相場は事件突發前日のものである。

**販賣旬報** 第197號 昭和7年6月1日

製鐵所販賣部

### 變り種其の2 2. コンクリート枕木

1) 時の鐵道大臣が次の發命をしたと假定する。

「本年度以降省私線鐵道軌道共、其枕木はコンクリート枕木を以て更改すべし」さあ事だ!

突如として晴天霹靂こんな發命を見たのであるから今迄の木の枕木商は周章狼狽して陳情、請願踵を接して鐵道省へ押し掛ける一方向々式、何々式のコンクリート枕木製造者は喜色満面、我こそは御採用を願はずばで效能書を携へて鐵道省や私鐵へ殺到し地獄極樂の兩面を其玄關に見せたが、一旦嚴然たる發命を見た上は如何ともすべからずと分つて陳情團も請願員も力無く無く國へ引上げるのと同時に今迄は存在すら知らなかつたコンクリート枕木工場の煙突から盛に煙を吐き初めたとの事である。

2) 抑々枕木と云へば其字の示す如く、現在迄の通念としては栗か檜の木の枕木に限られ、現在でもほんの一部に試験的にコンクリート枕木が使用されて居るのに過ぎない。

枕木が今迄木材に限られて居ると云ふことは、鐵道開始以來之を使用して居ると云ふ力強い歴史がある爲め中々他の新しいものに代はることが出來ないと云ふ精神

的影響以外に、特に我國が森林國で材料が豊富であることや、軌條との馴染のよいこと及び木材は弾性に富んで居て衝動や音響が少ないと云ふ様な利益のあることも見逃すことが出來ない。

然し1部では次の様な理由から早晩其生命を失ふものと見て居る者もある。即ち列車の速度と重量が加速度的に増加する爲め耐久年限が甚だしく短縮されるに反し、木材の良質のものが逐年不足となること及び前記の通り速度と重量が増加せる爲め今迄の犬釘はスクリー、スパイクに代り、枕木の喰込みが増進した爲め近來はタイプレートを使用するの已むを得ざるに至る等益々經費と手間とを要するに至つたことなどが數へられて居る。

此の木材の枕木の缺點を補ひ、利益を其儘保持しようとして企てられたのが此コンクリート枕木でこれはコンクリートが盛んに使用し初められた5、60年前から世界各国で色々と研究はされて居るが今以て中々普遍化しない。日本でも以前からは是に着眼して製作して居つたが、近來に至つて漸く一部に試用される迄に發達して來、それには構造や機能の差によつて深川式、熊本式、宮下式、外山式等がある。

3) オット、鐵の記事にコンクリートではおよそ縁遠いこんな枕木の廣告見た様なものを書く氣ではなかつたが筆の走り具合で脱線した、實は此記事の目的はその1本のコンクリート枕木に約3貫500目位の9mm丸鋼が鐵筋として入つて居るので其を狙つたのである。

扱つては假定の算術である。日本全國の鐵道、軌道の總延長を3萬軒と假定する。1軒に1,400本の枕木が要ると假定する。然らば全國枕木總本数は正に4,200萬本となる處が今迄の木の枕木は風雨に晒されて居ると腐つて來る、其生命を10年と假定する。そうすると1箇年には4,20萬本の枕木を交換しなければならぬ。此處で改めて時の鐵道大臣の發命を思ひ出して戴く。本年度から此420萬本をコンクリート枕木を以て更改することになつたのだ。そうすると1本に3貫500目の鐵筋が要るから420萬本では1,470萬貫換算すると約5萬5,125噸の9mm丸鋼を必要とする。全國の交換が終る10年間にはこれだけの9mm丸鋼は是非必要である。こうなると現今の様に1ヶ月たつた4,000噸の9mmが消化し切れずに悲鳴を擧げたり、其上月1,000噸やそこらの伸鐵物の爲に4,000噸もの數量が引きづられて、安値に叩かれる様な不合理なことも自然に解消されて官民分野迄變化を及ぼす様になるであらう。

4) 現今の鐵鋼界は大陸は日1日に低落を報し、内地は益々其消費力を減殺して需給の調節を失し四方八方殆ん

ど行詰りの現状である。

異形山形と云ひ、コンクリート枕木と云ひ 斯る夢物語りを書くのも此苦境を救ふ一助とするため、何等かの新需要を開拓すべき一刺戟としたい爲めの心願からである。

6-7月積黒鉄共販の賣出理事会(延期) 月日場所  
5月20日東京丸ノ内會館 出席者 製鐵、川崎、中山、徳山、日鋼及4社

議事 6-7月積賣出に關する件。買手側より理事会へ提出された希望案次の通り

1) 賣出 A. 延期案 B. 賣出中止案 C. 値下斷行賣出案  
2) 共販メーカーに於かれては確實なる減産斷行願度き事竝に外注防遏に努力願度し

3) 輸出向として厚物賣出し願度し

4) 輸出向品期限延長願度し

5) 共販外メーカーに對する統制に就き共販としての對策承り度し

説明として 4-5月の需要期は豫期に反し賣行極度に不振の爲め鍍金業者は甚だしき難局に立ち在庫の如きも大阪方面に2萬噸近く東京方面に約1萬噸、合計大凡3萬噸を擁し、然も外注値段のみは高値に留まるに反し

内地は製品 55 錢搦みと云ふ惨落振にて、原板の共販値段と市中値段は 20 圓以上の逆鞘を示すに至つた。然し未曾有の國難と云はれる難局の渦中に在る 今日先行に對し全く 5 里霧中なる爲め今回の賣出に就ても纏つたる意見なく、東京側の意見は在庫も前述の如く多量を有して賣行悪き此際是非賣る爲には思ひ切つたる 値下げをなさざるべからず、其結果此軟調を復々助長し、鍍金界は恐らく先走つて崩落するに到るべく、然も原板の賣行に大なる期待を懸くるを得ざる状態にて結局蛇蜂取らずに終るものと考察せらるゝを以て今月は賣出をなさずして此間に在庫の消化に努めて買易き状態に馴致すれば値下げもなく相當の賣行を見るに到るべき故是非今 1 箇月間賣出を中止せられたしとの B 案となり、之に對し關西側は東京側とは事情も異なる爲め見解も異なり、實需家中には手當を必要とする者も相當あれば 此際製品相場に追従して思ひ切り値下げを斷行して賣れば、可なりの數量も出てまた是以下の大した値下りもなきことと思はる故 120 圓以下の値段にて賣出されたしとの C 案となつたが彼是綜合して昨今は政局極度に不安定にて財界の前途に

も不安の感漲つて居るが、後 1 週間が 10 日もすれば内閣も成立して今日よりは前途に對する觀察も容易となり且關稅問題も目鼻付くべく氣分の一新する一縷の望もあれば線材、厚板同様來月上旬頃まで延期を希望すとの事であつた。

理事会の空氣も共販成立以來の難局に逢着して緊張し買手側の提案及理事者の發案に就き研究を遂げたるも姑息なる手段を以てしては今日の難局を打解するは到底不可能にて何等かの根本的解決方針を樹立する 必要あり、それには只今此席上にて即決すべくあまりに重大なる故相當の考究期間を要し、且つ此處旬日も経過すれば當面の政局財界の動搖も恐らく聊かにても安定して歸趨の窺知も容易となり、關稅問題等相當具體的の歸着を見るこ

Quotation of British Black Sheets			
June Shipment			
	14 sh. 3' x 9'	narrow sheets 6' 7' 8'	
Cif.	£ 10-14-0	£ 10- 9-0	
@ 1/8, 1/16	¥ 125.65	¥ 122.72	
Int. 1 2%	1.51	1.47	
Duty	32.22	32.22	
Charge	1.30	1.30	
		¥ 157.71	
Per ton of 280sh.	¥ 160.68	6' 360sh. 43.81	325sh.—¥142.38
Per sheet	57.39	7' 310 50.87	276— 140.40
		8' 230 56.33	246— 133.57
Per ton of 268sh.	¥ 153.81	Average ¥ 140.45	
		142.56	
Including Com, 1.5%	¥156.12		

と、思はるゝ故暫く理事会を延期することに決定した。

中型山形共販理事会(定期契約) 1)日時 昭和7年5月24日、1)場所 製鐵所東京出張所 1、出席者 鋼管、東海、製鐵所 1)議事 定期契約の件。

定期契約も5月積にて終了したので6月積以降の販賣方法に關し豫て協議中の處、愈々次記の骨子案が可決せられたので、示案に基き各所社より具體的販賣方法を持ち寄り最後の決定をする爲め理事会を招集した。

其の骨子案とする所は5月1日以降本年11月末日迄6箇月間を限り中型山形鋼共販組合の註文割當方法及販賣方法を試験的に次の通り變更實施するものとす。12月以降に付ては更に特別の協定なき限り舊來の例に復歸するものとす。

記

- 1、關東地方以東の註文収集は凡て之を組合より日本鋼管に委任し其の収集したる註文は全部之を日本鋼管に割當つ
- 2、伊勢灣地方の註文収集は組合より之を製鐵所に委任し其の収集したる註文は全部製鐵所に割當つ

- 3) 關西地方以西の注文収集は是れを東海鋼業に委任し其の注文は全部製鐵所及東海鋼業に割當つ、製鐵所と東海鋼業との取分に付ては相互の協議に一任す
- 4) 組合より委任を受けたる各所社は其販賣方法の具體案を作製し組合理事會の議を経て之を實施するものとす又販賣最低値段に付きても理事會の定むる所に準據するものとす
- 5) 今後組合理事會は毎旬之を開く各所社は其の前旬中に行ひたる販賣に付き値段數量其他の事情を詳細理事會に報告するものとす。

以上骨子案に基き京濱地方に對する 具體的販賣方法に關して鋼管より

「數量を月額 2,800 噸とし、岡谷、森岡、伊藤信廣三店に對し 1,200 噸、三井、岩井、安宅の三社及伊藤宗二、岸本の二商店に對し三菱を經由して 1,600 噸を割當て、契約の形式は定期とし、値段は東西同一とす」との提案があり種々協議の結果出來得れば間屋向數量を 1,000 噸内にせられ度しとの希望の外は原案を承認し

阪神地方の具體案に關しては東海鋼業より

「數量を月額 3,200 噸とし三井、三菱、岩井、安宅の 4 社に對し、2,800 噸鋼材商會に對し 400 噸を割當て其他の方法は全部京濱地方と同一にする」旨の提案あり、之亦原案を承認して契約期間を何れも 6 箇月間として目出度定期契約成立の運びに至つた。

鉄力板の輸入--(1萬噸突破) 前旬の旬報で鉄力板 5 月中 3 港輸入數量の老大を豫告してをいたが、速報に依れば遂に 1 萬噸を超へて 10,420 噸と昭和 4 年以降 1 箇月の最高輸入數量を示した。

4 年以降の最低輸入數量たる 5 年 11 月の 1,726 噸の優に 6 倍に達し、4 年、5 年各 5 月の 7,607 噸、6,396 噸より夫々約 3,000 噸、4,000 噸多く 6 年 5 月 3,051 噸の 3-4 倍に該當してゐる。

1 月より 5 月に至る 5 箇月間の鉄力本年の輸入數量は 4-5 月で既に 1 萬 8,000 餘噸 1 月よりの合計 31,000 噸で本年よりも好況であつた 4-5 兩年の 27,000 噸 28,000 噸よりも約 4,000 噸と 3,000 噸の多量を輸入し、昨年 5 月迄の數量 12,000 噸の 2.5 倍以上を呑んだ事となる。

古今未曾有の不況と言はれて居た昨年經濟界の狀態より一步も出てをらない今日此の老大なる數量を何處分するか! 「鉄力 1 箇月の輸入數量精々 4,000 噸」の常識を以てすれば 1 萬餘噸と云ふ數量はゴタクを通り越しておかしくなる。

金輸再禁止後の浮いた浮いたが此の數量であらうが覺

めて果敢ない盧生が夢元の空阿彌では納り相もなく猿壺にもづと突込んでしまつたので猿公の握り拳の始末に似て悪くすると捕り殺される事となつた。

鉄力板 3 港輸入 1 萬餘噸! 時の流か、人の罪か。

鉄力板よ何處へ行くと云ひ度くなる。

ブラツセル齋藤囑託通信 5 月 21 日入電 市場閑散、相場變らず。

5 月 28 日入電 市場閑散ながら旋り、相場次の通り

棒 鋼 大型山形 中小型山形 工形(B.S.)

2-4-0 2-3-0 2-4-0 2-3-0

鋼 板 シートバー ビレット  
( $\frac{3}{16}$ " ) (assortment) (4")

2-14-0 2-0-0 1-18-0

5 月 6 日發信 市況は相變らず沈靜を極め居り候へ共各メーカー共生産費を割り居ることゝで此上の安値に賣應ずる氣配なく閉鎖工場數も追々と増加し居候

今回の英國關稅引上は當國市場にとり 大打撃にて就中半製品殊に悪化致候

	Export.	Inland.
Blooms (6"-8")	£ 2-0-0	fr. 380
Billets (3"-4")	2-1-0	390
Sheet Bars (assort.)	2-2-6	410
Bars (base)	2-4-0	450
Angles (base)	2-4-0	450
Joist (N.S.)	2-3-0	435
" (B.S.)	2-4-0	440
Hoops (hot drawn)	3-10-0	675
Rods (assort.)	3-8-0	480
Wire rods	5-5-0	850

東西市況--(續落) 現在までの關稅問題で今度ほど間屋筋が無關心だつた事は無いと云はれる程馬耳東風である。それと云ふのも外注時代が昔の夢と過ぎて内地本位になつた事と、近頃急に米國の金輸出禁止説が巷間に流布され初めたので、萬一實現すれば關稅の値上りなど吹き飛んで猶 2-3 圓は引き込むから得するよりも損するなの空氣が澎湃と漲ぎつて居るのに原因すると云はれて居る。従つて何時もなれば相當問題にされる内閣問題なども今度は超然だろうが、政黨だろうが、此際兎に角賣らうと焦つて居るが 3 月より 4 月、4 月より 5 月と閑散の度が益々深刻になり近來は殆んど買手もない有様で賣らうにも賣れず、其上金融は益々逼迫して來る梅雨は眼前に迫ると總ての悪い條件だらけで強氣材料の片鱗さへも見られず苦心に苦心を重ねて居る。儲かる時は樂をして褒められながら儲かるが、損する時は寝る眼も眠らずに苦勞しながら悪口を云はれて損をすると云ふ誠に合はぬ状態である。

濡れぬ先は露をも厭ふ譬への通り損するか得するかの境界時代が一番苦勞でこれが 3 圓、5 圓と採算割れにな

ると寧ろ思ひ切りがよくなるものだが昨日今日の處が概観して丁度其損得のストレスを歩いて居る。時機故猶更苦しいと云はれて居る。

此雰圍氣に相續く續落を演じ丸鋼は已に金輪禁前の相場に還り其他も落ち付く先の見當全く立たないと見られて居る。

### 東京市況

**丸鋼** 6mmは一時底と思はれたが西路の伸鐵安値物益々盛んに注入されるので已に7圓臺割れを呼んで居る處もあり先行不安を傳へられ、9mmも伸鐵物を挾んで一步一步落調を辿り、12mmも冴えざる事變らず、ベース物は本月20日11店より成る「東京丸鋼組合」が愈々成立して仕入、販賣の統制及び競争防止に努力することになつて先づ値段は最低5圓70錢を申合せた由でどうやら値段は保つて居る模様であるが、先行に對しては1に此組合の頑張りに懸つて居るものと見られて居る。中丸は6月渡が57圓と發表されたとの事で問屋筋は受渡の濟まぬ64圓の高値物を抱えて此突然の値下げに面喰つた形で相場も下押を脱れぬと見られて居る。

**角、平鋼** 前旬以來の軟調を續け總體に1-20錢の下押を見た、何よりも賣れぬが此最大原因と見られて居る。

**型鋼** 小型山形は6mm厚が小腕りの外はザリ安を續け、中型等山は高値と云はれる10×90できへ6圓80錢と云ふ情無い有様、平均すれば6圓10錢搦みと下押し、大型等山は値段は前旬と大して變らないが、3月4月の入荷が此處へ來て漸く重荷と感じられて來て先行懸念されて居る。此傾向は他の總ての型物も同様と見られて居る。不等邊は6×75×50が7圓、6×75×65が6圓60錢など中型物の1部が保合つて居る外1向に冴えず、溝形は比較的荷が動くと言はれながらこんな處を往來して居るのだから他は知るべしで工形は下げる餘地もなく低迷して居る。

**鋼板** 榮華を誇つた中板も滔々たる頽勢には耐えず1.6は前旬の様な10錢買の聲も昨日の夢と化し辛ふじて9圓成行と云ふ程度、2.3は一寸の入荷も利いて軟調を辿り、3.2は前旬まで4×8が甘かつたが、大連とか長崎とかへ1,500枚許り出たとかで忽ち反撥し、6.0手持は多からざるも漸落の態度は變らず、9mm以上はシャーの崩落から7圓臺危ふしと見られて居る。

### 大阪市況

**丸鋼** 最需要期一巡かたがた愈々入梅を目前に控へて居る昨今とて、實需筋が小口買の他は目立つた商内なく相場の軟勢を辿るは蓋し當然と見られて居る。共販組

合の手の届かないアウトサイダーの無法な生産のため市中在庫漸増の態にて不相變閑散な場面を展開して居る。

細丸は伸鐵方面の手持捌けず金融の關係上現在以上に生産することは不可能の状態にあるものゝ如く依然局面打開の見込み立たぬと云はれて居る。8mm等は伸鐵品5圓7-80錢見當に安賣して居るとの噂もある。ベース物は荷動き弗々あるも相場は不伸、只管時機待ちの態と云はれて居る。

中丸は當所分野のものだけに比較的落付きを見せて居るが、これも周境の不良を移して不冴。太丸は鈍重保合我庵も五月雨近しあやめ草

**角、平鋼** 角鋼44mmは極度の品拂底を傳へられ相場は7圓搦みであるが目先當所品の積出如何を氣にして居る様子である。其の他のものは出廻り順調にて6圓4-50錢見當に反落した。平鋼は伸鐵品及び當所定契品の荷廻りに市中荷凭れ氣味となりザリ安歩調を辿つて居る3.2厚は5圓80錢、6mm、9mm厚は6圓丁度と目立つて安い。

**型鋼** 丸鋼市況の不良を眺めて不冴。市中ストツクは普通なるも取引寥々たる有様で相場も全く釘付けに等しく且つ昨今の共販の態度を眺めて氣迷ひ商狀を呈して居る。小型アングルは伸鐵或は1部メーカーの生産過剩に加へて荷動き悪く原價割れを呈して居る。3×25、3×30、3×40、5×40等の賣行は特に悪い。中型アングル6×65、8×65等は最近メーカーよりの入荷に相場は6圓50錢と稍軟化し、其他不變。大型アングルは凡調。ジョイスト、チャンネルは建築方面よりの引合弗々あるもこれとて一般鋼材の均衡上相場は伸惱みの態である。

**鋼板** 1.6、2.3は出足鈍きたため市況は振はない。3.2、4.5は出廻り悪きたため市中品掠れにて前者は8圓90錢後者は9圓10錢搦みと云はれて居るが4.5×4×8は荷動き悪く在庫豊富なるため8圓30錢を唱へられて居る厚板はシャー方面より順次手當あり7圓30錢と原價を下廻つて居る。

**線材** 政界も安定したので我ロツド界は市中品薄と相待つて氣配は駭りを呈して居る。而し乍ら製品安の爲め賣買共にらみ合の態なれば相場も伸びそうで伸びない

**鋳力板** さつぱり賣れないのと需要期一巡で嫌氣投げあり、従つて市中相場はジリ登歩調を辿つて居る。

線材、薄板、鋺力板輸入速報表

區分 品名	5月上旬				5月中旬				5月下旬			
	神戸 自4月28日 至5月8日	大阪 " "	横濱 自4月26日 至5月6日	合計 自5月9日 至5月18日	神戸 自5月9日 至5月18日	大阪 " "	横濱 自5月7日 至5月17日	合計 自5月19日 至5月27日	神戸 自5月19日 至5月27日	大阪 " "	横濱 自5月18日 至5月27日	合計
B.W.G.No.5	—	625	1,122	1,747	80	201	344	625	226	305	632	
線材 其他	—	214	309	523	154	429	103	685	—	253	253	
計	—	839	1,431	2,270	234	630	447	1,311	226	558	885	
5月計	—	—	—	—	234	1,469	1,878	3,347	460	2,027	4,466	
薄板 0.7mm以下	—	219	295	514	—	368	354	722	—	353	549	
5月計	—	—	—	—	—	587	649	1,236	—	940	1,785	
鋺力板	745	64	2,712	3,521	1,915	45	1,652	3,612	1,456	164	3,287	
5月計	—	—	—	—	2,660	109	4,364	7,133	4,116	273	10,420	

東京大阪市中相場 (單位噸)

寸法	5月上旬		5月中旬		5月下旬	
	東京 5月 5日	大阪 5月 6日	東京 5月 17日	大阪 5月 15日	東京 5月 29日	大阪 5月 25日
<b>丸鋼</b>						
6mm	7.50	7.30	7.20	6.80	7.00	6.50
9	6.05	6.20	5.95	6.15	5.85	6.00
12	6.00	6.15	5.90	6.05	"	5.95
19	5.90	6.10	5.80	6.00	5.70	5.90
25	"	"	"	"	"	"
50	6.50	6.45	6.40	6.40	6.30	6.70
65	"	6.40	"	"	6.20	6.40
<b>角鋼</b>						
9mm	6.50	6.35	6.40	6.40	6.35	6.30
12	6.30	6.60	6.30	6.50	6.25	6.40
15	6.40	6.40	"	6.40	"	6.20
19	"	6.70	"	6.70	6.20	6.40
38	6.60	7.20	6.40	7.00	6.30	6.50
<b>平鋼</b>						
1/4" x 1 1/2"	6.20	6.20	6.10	6.20	5.90	6.00
1/4" x 2"	6.10	6.35	"	"	"	"
1/4" x 3"	6.20	6.45	6.15	6.40	6.00	6.20
3/8" x 4"	6.60	6.60	6.40	6.65	6.30	6.30
1/2" x 4"	6.30	6.40	6.30	6.70	6.20	"
<b>等邊山形鋼</b>						
mm mm mm						
6 x 50 x 50	6.25	6.50	6.20	6.50	6.10	6.50
6 x 65 x 65	6.80	6.80	6.40	"	6.20	"
9 x 75 x 75	6.70	6.50	"	"	6.30	"
9 x 130 x 130	6.30	6.60	6.20	"	6.20	6.60
12 x 130 x 130	6.40	6.50	"	"	"	"
15 x 150 x 150	6.30	6.55	6.10	"	6.10	"
<b>不等邊山形鋼</b>						
3/8" x 2" x 3"	6.40	6.60	6.35	6.50	6.25	6.50
3/8" x 3 x 4	6.35	6.50	6.30	6.40	6.20	"
3/8" x 3 1/2 x 5	"	6.60	"	"	"	"
3/8" x 4 x 6	6.30	6.50	6.20	6.50	6.10	"
1/2" x 4 x 6	"	"	"	"	"	"

寸法	5月上旬		5月中旬		5月下旬	
	東京 5月 5日	大阪 5月 6日	東京 5月 17日	大阪 5月 15日	東京 5月 29日	大阪 5月 25日
<b>溝形鋼</b>						
1/4" x 2" x 4"	6.40	6.55	6.20	6.50	6.20	6.50
0.312 x 2 1/2 x 5	7.30	7.60	7.10	7.50	7.00	7.55
3/8" x 3 x 6	"	7.70	7.20	7.60	"	7.80
3/8" x 3 x 8	6.70	6.50	6.50	6.50	6.40	6.50
3/8" x 3 1/2 x 10	7.90	7.50	7.50	7.50	7.30	7.50
3/8" x 3 1/2 x 12	7.40	"	7.20	"	7.10	7.60
<b>工形鋼</b>						
1/4" 3" x 6"	6.40	6.50	6.30	6.50	6.25	6.50
3/8" x 6 x 12	"	6.70	"	"	6.30	"
0.28 x 4 x 8	"	6.50	"	"	"	"
0.35 x 5 x 12	6.60	7.00	6.40	7.00	"	7.20
0.36 x 5 x 10	"	6.90	"	"	"	7.00
<b>鋼板</b>						
1.6mm x 3' x 6'	9.35	9.40	9.20	9.50	9.00	9.20
1.6 x 4 x 8	9.40	9.45	"	9.40	"	"
3.2 x 4 x 8	"	9.00	9.10	8.70	8.90	8.90
3.2 x 5 x 10	8.70	8.80	8.50	"	8.50	8.70
6.0 x 4 x 8	7.70	7.60	7.60	7.50	7.50	7.50
6.0 x 5 x 10	"	7.40	"	"	"	7.40
9.0 x 4 x 8	7.20	"	7.10	7.40	7.00	7.30
9.0 x 5 x 10	"	"	"	"	"	"
<b>薄鋼板 (13枚)</b>						
米	49.0	50	48.5	50	46.5	48
英	49.5	50	49.0	50	47.0	48
<b>鋺力板</b>						
米	170lbs	20.00	20.40	20.00	20.50	20.00
英	100	11.00	12.00	11.00	12.00	11.00
八幡	170	17.80	17.70	17.50	17.60	17.00
	100	9.80	9.00	9.50	9.35	9.00
	170	17.80	17.60	17.50	17.60	17.00
	100	9.80	9.50	9.50	9.30	9.00
<b>線材</b>						
No. 5	85.00	81.00	83.00	83.00	84.00	84.00

備考 單位 100 Kg につき(置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鋺力板は 1 箱當り。

昭和7年3月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	澳	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 累 計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして、寸法は幅15mmを越えざるもの)	58	25	463	95	8	15	51	26	—	—	25	761	2,609
〃 (丸、角、平の他の其他)	94	—	763	132	52	72	43	77	—	—	13	1,246	3,498
〃 (テー、ア、ン、グ、ル、形、及、其、他)	20	—	52	23	—	—	—	—	—	—	25	120	921
〃 (其、他)	1	8	1,758	—	—	—	—	592	—	—	18	2,377	7,105
レ	—	—	1,114	—	—	—	—	66	—	—	1	1,181	1,672
フィッシュ、プレート	—	—	32	—	—	—	—	46	—	—	—	78	92
ワイヤー (巻きたるものに、寸法は幅5mmを越えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
〃 (巻きたるもの其他)	—	177	487	56	46	61	297	486	—	—	360	1,970	6,792
鐵板 (金屬を鍍せざるものに、厚さ鋼板を越えざるもの)	11	—	152	—	—	—	31	19	—	—	—	386	991
〃 (金屬を鍍せざるものに、厚さ0.7mmを越えざるもの其他)	1,585	—	51	—	1	—	1	—	—	—	—	1,638	5,836
〃 (金屬を鍍せざるものに、厚さ3mmを越えざるもの)	8	3	120	52	28	—	29	7	—	—	—	247	1,128
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	—	—	58	—	9	—	1	—	—	—	5	73	1,099
〃 (錫鍍したるもの)	3,487	—	2,241	—	—	—	—	783	—	—	—	6,511	14,584
〃 (亜鉛鍍したるもの)	—	—	31	—	—	—	—	3	—	—	5	39	249
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵線	22	—	23	6	—	—	18	130	—	—	4	203	1,086
リード・ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵リボン	39	217	248	89	9	—	80	11	—	—	137	830	1,836
帶 (箍鐵)	200	205	1,007	2,184	—	35	101	46	12	—	857	4,647	12,851
パラゴン・ワイヤー	15	—	21	—	—	—	—	—	—	—	—	39	81
線 索	14	—	1	—	—	—	—	3	—	—	—	19	45
撚合線	1	—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	7	18
バーブド・ツイスター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵筒及管	48	—	382	—	—	—	17	794	1	—	—	1,242	3,879
特殊鋼(稅表一)	13	4	27	—	44	—	9	1	8	—	7	113	475
〃 (稅表二)	2	1	45	—	3	—	33	—	—	—	3	87	166
鐵道車輛用軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	52
鐵道車輛用タイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45
鐵道車輛用グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,613	640	9,076	2,637	200	183	714	3,270	21	—	1,460	23,814	67,111
フェロ・マンガニース	41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41	171
フェロシリコン及シリコ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
スビーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可	—	—	59	—	—	—	66	—	—	—	2	127	152
鍛成鐵合金	—	—	1,025	—	—	51	—	—	—	—	—	1,076	3,591
シートバー (ティンバーを含む)	—	—	1,882	52	—	110	—	—	—	1,774	—	3,818	6,695
インゴット・ブルーム・ピレット及スラップ	—	—	—	—	—	—	77	—	—	—	—	77	203
ケツグスチール及パンブスチール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	41	—	2,966	52	—	161	143	—	—	1,774	2	5,139	10,812
銑屑及故鐵	12,470	—	1,943	1,725	—	747	204	102	32,736	18,300	—	51,342	137,149
	—	—	—	—	—	—	—	4,717	680	8,502	4,444	35,228	101,684





昭和7年3月中當所品種寸法別生産高 (其ノ一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>棒鋼の部</b>		<b>小形角鋼</b>		<b>等邊中型山形鋼</b>		<b>丁形鋼</b>		10	546	82"	2
<b>小形丸鋼</b>		12mm	115	60mm	33	計	4	11	20	83	1
5.5mm	2	20	1	75	359	<b>乙形鋼</b>		12	521	85	19
6	18	22	21	90	20	計	53	13	25	86	4
9	503	25	177	<b>計</b> 412		<b>型鋼計</b> 15,783		14	120	87	2
13	40	32	283	<b>等邊大型山形鋼</b>		<b>條鋼計</b> 25,371		15	20	100	23
14	2	34	3	130mm	1,083	<b>鋼板の部</b>		16	198	<b>計</b> 4,444	
15	1	<b>計</b> 600		<b>計</b> 1,083		<b>薄鋼板</b>		17	70	<b>珪素鋼板</b>	
16	4	<b>中形角鋼</b>		<b>等邊山形計</b> 4,658		<b> sheets</b>		18	80	<b>35"</b> 617	
19	3	38mm	28	<b>中型不等邊山形鋼</b>		13	2,176	19	126	<b>43</b> 91	
22	14	50	67	mm mm		10	523	20	114	<b>計</b> 708	
23	3	55	35	90×75	346	8	91	21	11	<b>鐵力板</b>	
24	2	65	16	4"×3½"	23	7	189	22	134	<b> lbs</b>	
25	5	75	70	<b>計</b> 369		5	16	25	300	170	1,035
26	2	90	37	<b>大型不等邊山形鋼</b>		4	37	30	40	100	798
28	1	96	848	mm mm		<b> B.W.G.No.</b>		31	1	95	346
30	4	<b>計</b> 1,101		125×75	454	30	29	32	25	<b> B.W.G.No.</b>	
32	4	<b>角鋼計</b> 1,701		150×125	342	28	2	33	2	30	671
<b>計</b> 608		<b>小形平鋼</b>		5"×4"	18	20	5	45	23	20	259
<b>中形丸鋼</b>		19mm	244	7×3½	48	<b>計</b> 3,068		90	18	<b>計</b> 3,709	
38mm	6	22	236	<b>計</b> 862		<b>中鋼板</b>		24"	2	<b>厚鋼板耳付</b>	
42	5	25	365	<b>不等邊山形計</b> 1,231		1mm	78	25	18	6mm	685
44	29	32	359	<b>溝形鋼</b>		12	106	28	3	8	198
50	292	50	11	mm mm		14	15	30	1	9	382
55	505	<b>計</b> 1,215		75×40	205	15	10	31	1	12	374
60	26	<b>中形平鋼</b>		100×50	848	16	1,378	32	4	16	64
65	218	60mm	6	125×65	552	<b>計</b> 3,068		33	4	25	5
70	75	125	203	200×70	171	<b>中鋼板</b>		34	10	<b>計</b> 1,708	
75	180	<b>計</b> 209		200×80	12	2	47	35	12	<b>ユニバーサル平鋼</b>	
80	31	<b>平鋼計</b> 1,424		6"×2½"	170	23	451	36	4	144 oz	43
<b>大形丸鋼</b>		<b>スケルブ</b>		6×3	152	24	7	37	4	130	281
105mm	49	<b>計</b> 2,718		7×3	112	25	43	38	5	19mm	95
110	208	<b>半丸鋼</b>		7×3½"	70	26	15	39	1	8	2
115	82	<b>計</b> 2		8×3	273	3	83	40	6	<b>計</b> 421	
120	23	<b>棒鋼計</b> 9,588		8×4	37	32	83	41	41	<b>特殊鋼板</b>	
125	9	<b>型鋼の部</b>		<b>計</b> 2,602		35	409	42	29	<b>(電氣爐鋼)</b>	
<b>計</b> 1,016		<b>等邊小型山形鋼</b>		<b>工形鋼</b>		4	168	43	34	<b>丸鋸用</b> 11	
130	210	20mm	123	mm mm		45	392	44	19	<b>クローム</b> 1	
135	36	25	259	100×75	187	5	167	46	6	<b>ツケル</b> 6	
140	48	30	445	125×75	274	55	97	47	2	<b>不楕用</b> 3	
145	15	35	14	150×125	153	56	2	48	8	<b>計</b> 21	
150	159	40	463	350×150	1,592	59	4	49	45	<b>鋼板計</b> 17,207	
177	7	45	52	400×150	474	60	18	50	24	<b>軌條及</b>	
180	38	50	1,807	6"×5"	12	62	15	51	15	<b>附屬品の部</b>	
200	132	<b>計</b> 3,163		18×7	1,006	64	4	52	78	<b>軌條</b>	
<b>計</b> 3,743		<b>丸鋼計</b> 3,743		20×7½	866	65	14	53	3	37K	12,240
<b>計</b> 3,163		<b>計</b> 3,163		24×7½	2,145	66	1	54	21	30	5,075
<b>計</b> 526		<b>計</b> 526		<b>計</b> 6,709		67	78	55	8	10	175
<b>計</b> 526		<b>計</b> 526		<b>鋼矢板</b>		68	3	56	4	8	186
<b>計</b> 526		<b>計</b> 526		<b>A型No.1</b> 526		69	1	60	4	6	714
<b>計</b> 526		<b>計</b> 526		<b>計</b> 526		70	2	61	15	<b>計</b> 18,990	

昭和7年3月中當所品種寸法別生産高 (其ノ二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>附屬品</b>		<b>製釘材</b>		電爐鋼角	4	<b>其他計</b>		<b>鋼塊</b>		<b>シートバー</b>	
K用 目板 50	156	5.5mm	3,898	電爐特型	6	<b>鋼材計</b>		普通鋼塊	101,658	外部向	11,384
トラックボルト ナット	1	<b>計</b>	<b>3,898</b>	鋼線	56	<b>銑鐵</b>		電氣爐塊	756	内部向	11,671
<b>計</b>	<b>157</b>	<b>線釘計 10,750</b>		<b>計</b>	<b>121</b>	<b>本戸所 洞 烟周</b>		坩堝鋼塊	26	<b>計</b>	<b>23,055</b>
<b>軌附計 19,147</b>		<b>其他の部</b>		<b>其他</b>		<b>計</b>		鑄造鋼塊	802	<b>短尺及屑鋼</b>	
<b>線釘材の部</b>		<b>鍛成品</b>		外車	164	<b>合金鐵</b>		<b>鋼片</b>		短尺	679
線材		普通鋼丸	21	輪軸	193	<b>フエロシ リヨン</b>		外部向	6,114	屑鋼	2,543
5.5mm	6,852	坩堝鋼角	9	トル ット	10	<b>計</b>		内部向	58,005	<b>計</b>	<b>3,222</b>
<b>計</b>	<b>6,852</b>	坩堝鋼平	1	リ ベツト	61	<b>計</b>		<b>計</b>	<b>64,119</b>		
		電爐鋼丸	24	<b>計</b>	<b>428</b>						

昭和7年4月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品 種	區 分	神 戸	大 阪	横 濱	4 月計	前月計	本年累計	前 年 同期累計
丸角平等 溝工鋼板 鋼 鈹 軌 パイ 鋼 其 計	鋼	130	115	25	270	667	2,723	1,584
	鋼	19	1	14	24	163	428	153
	山	158	—	244	402	584	2,276	563
	山	—	—	—	—	95	323	3
	形	—	—	—	—	24	432	157
	形	—	—	—	—	—	19	227
	形	17	—	—	17	136	581	688
	板 (0.7mm超)	533	113	125	771	308	2,407	1,178
	板 (0.7mm以下)	490	790	971	2,251	1,391	7,864	4,293
	力	3,228	620	4,807	8,655	4,539	20,970	9,290
條材	21	—	5	26	418	716	421	
パイ	1,434	937	1,706	4,077	1,836	9,263	16,285	
管	—	1,574	—	1,574	2,559	5,363	4,446	
管	33	—	509	542	1,284	2,650	2,641	
其他	253	2	656	911	806	3,108	1,454	
<b>計</b>	<b>6,316</b>	<b>4,152</b>	<b>9,052</b>	<b>19,520</b>	<b>14,810</b>	<b>59,123</b>	<b>43,388</b>	
硫石	安	12,430	—	11,697	24,127	10,012	76,533	29,515
炭	酸	25	38	—	63	20	93	80
フリ	ン	481	34	226	741	406	1,605	424
ナク	ル	88	—	46	134	114	316	103

昭利7年4月中神戸、大阪、横濱、三港輸入鋼材品種寸法別數量表

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>棒鋼の部</b>		<b>平鋼</b>		<b>mm mm</b>		<b>B.W.G.No.</b>		<b>鋼管の部</b>		<b>187</b>	
丸鋼		0.310"	1	50×50	15	31~32	85	鋼管		1/2"	10
0.762"	1	0.344	1	計	61	33	23	1/2"	37	5/8"	5
1/4"	2	3/8"	24	球山形鋼		其他	14	3/4"	205	3/4"	133
5/16"	1	1/2"	35	(造船材料)		計	2,264	1	113	1	15
15/32"	1	5/8"	29	8"×3 1/2"	13	電氣鐵板		1 1/4"	31	1 1/4"	46
3/8"	2	3/4"	60	計	13	0.35mm	35	1 3/4"	5	1 1/2"	49
13/32"	5	7/8"	33	パイピング		0.014"	10	2	36	1 3/4"	26
7/16"	10	1	43	シート		其他	27	2 1/2"	7	2	39
15/32"	1	1 1/4"	21	計	1,574	計	72	3	17	2 1/8"	2
1 1/2"	29	1 1/2"	10	型鋼計	1,665	鐵力板		3 1/2"	44	2 5/16"	7
1 1/2"	1	1 3/4"	14	條鋼計	2,393	lbs		4	5	2 3/8"	10
9/16"	1	1 7/8"	11	鋼板の部		100	360	5	4	2 1/4"	34
19/32"	1	2	22	(鋼板0.7mm超)		170	361	6	4	2 1/8"	64
5/8"	6	2 1/4"	5	1/16"	250	40	3	44mm	2	2 1/16"	5
3/4"	7	3	20	1/32"	80	50	12	47.2	3	2 3/4"	3
2 5/8"	3	3 1/2"	2	1/8"	20	60	20	50.8	4	2 3/16"	10
13/16"	1	3 3/4"	1	3/16"	65	70	30	53.5	2	2 3/32"	5
7/8"	3	4	6	3/8"	20	80	22	54.6	5	3	24
1	3	4 1/2"	1	7/16"	7	90	13	59	7	3 1/16"	9
1 1/16"	1	5	8	3/4"	1	100	34	59.9	4	3 7/16"	80
1 1/8"	4	6	2	7mm	1	mixed	20	Pipe fitting	7	3 3/4"	12
1 3/16"	1	7mm	1	10	1	oil size	4,584	鋼管計	543	3 3/8"	7
1 1/4"	3	13	2	13	2	others	3,180	其他鋼材の部		3 7/8"	1
1 1/4"	3	15	1	15	1	計	8,648	特殊鋼		3 13/32"	1
1 5/16"	1	16.5	1	11	5	鋼板計	11,756	丸鋼	353	3 5/8"	42
1 3/8"	35	18	1	11 1/2"	1	軌條及附屬品の部		鋼角	18	4 1/8"	5
1 1/2"	69	22	1	12	4	軌		平鋼	105	4 1/2"	10
1 3/4"	7	23	1	13	2	條		鋼板	202	4 9/16"	43
2	3	24	1	13 1/2"	4	Elevator	26	其他	125	4 3/8"	10
2 1/4"	9	27.5	1	14	4	用		其他鋼材計	733	4 1/2"	30
2 1/2"	2	31	4	14 1/2"	2	計	26	鋼材計	19,527	4 13/16"	35
2 3/4"	1	35	2	15	3	軌附計	26	フープ		4 7/8"	65
3	1	38.5	1	15 1/2"	1	線材の部		33mm	26	5	19
3 1/2"	1	計	402	16	12	線材		55	30	5 1/4"	5
4	1	六角鋼		17	5	5mm	200	60	5	5 3/8"	10
4 1/2"	1	計	26	17 1/2"	2	B.W.G.No.		64	30	5 3/8"	10
5	3	其他の棒鋼		18	9	6	352	76	12	5 7/8"	10
6	1	計	6	19	8	7	45	33mm	26	6 1/2"	3
5mm	20	鋼板計	728	20	3	8	3,233	55	30	計	3,517
6	10	型鋼の部		17 1/2"	2	9	78	60	5	リボン	
9	1	工形鋼		18	9	10	48	64	30	計	304
11	1	計	17	19	8	11	39	76	12	鋼片、線塊	
17	15	丁形鋼		20	3	12	48	79	5	フエロク	
155	1	1 1/4"×1 1/4"	3	計	772	13	39	80	5	ロム其他	45
180	2	1 1/2"×1 1/2"	20	鋼板(0.7mm以下)		14	39	82	30	シート	102
計	271	2×2	5	sheets		15	30	98	5	ビレシト	260
角鋼		2 1/2"×2 1/2"	8	7	10	16	51	92	189	ケツグル	67
1/4"	1	3×3	10	8	20	16		100	11	スチール	
3/8"	4			9	54	17		102	10	計	
1/2"	10			10	39	18		104	20		
5/8"	3			11	29	19		112	809		
3/4"	1			12	10	20		116	11		
1 1/4"	1			13	24	21		119	6		
1 1/2"	1			計	1,858	22		125	36		
1 3/4"	1			鋼材計	4,076	23		133	10		
3	1			線材計	4,076	24		142	508		